令和８年度瀬戸内タウンミーティング意見交換要旨（牛窓会場）

令和８年１０月４日（日曜日）
午前１０時～正午
牛窓町公民館　３階大会議室

参加者：男性３５人、女性２３人　　合計５８人

〈意見交換要旨〉

1. 市政全体に関するご意見

【粟利郷地区のため池】

・粟利郷にあるため池（さんぺい池）は、稲作のために９月まで水が必要。今年は台風で雨が降ったため水が足りたが、昨年は途中で空になり危ない状況だった。今後も危険な状況が予測されるため、浚渫が必要だと考える。建設課には要望書を提出し説明済。来年度予算に計上してもらえるとのことだったため、よろしくお願いしたい。

・一時は、高年齢化により耕作面積も少なくなったことから水が足りていたが、市の耕作放棄地補助事業などにより耕作面積が増えたため、収穫量は増えたが水が不足するようになった。以前、牛窓町時代に池の東部で土砂崩れがあり、道路は修復してもらったが、池の土砂はそのまま。その部分が盛り上がっていることから、底が浅くなっている。さらに、北側の川から毎年土砂が流れ込んでいることも、底が浅くなっている要因。梅雨時期にはオーバーフローし、外へ流れ出している。浚渫すれば、フロー分が溜まるはず。

（市長）

すでに建設課へ要望いただいているとのこと、承知しました。

【移住・定住政策（空き家活用）、ジェンダー平等、水道料金】

・20 代後半の家を建てようとしている人向けに、新築だけでなく空き家活用や家賃補助で安く住める仕組みを検討してほしい。

・人事評価制度の改革について資料に書かれていたが、「誰が誰を評価するのか」という点が大事ではないかと考える。また、ジェンダー平等の観点からの女性幹部登用を考えてもらいたい。

・水道料金の減免について、地域コミュニティハウスの水道料金は減免になっていなかった。その点について検討してもらいたい。

（市長）

市も空き家活用を推進したい。建築資材の高騰により新築が難しい層が増えているため、

空き家をリフォームして住む人が増えてきている。カチタスやアルバリンク、地元事業者と連携して、空き家の買取再販・リフォーム流通を強化している。
人事評価は、上司が部下を評価するようになっているが、評価基準が抽象的になっている部分があったため、より具体的に定義し、システム整備を進めているところ。また、女性活躍の観点というよりは、さまざまな価値観をもった人の意見を反映できる意思決定の仕組みにしたいと考えている。女性幹部や民間人材の登用を推進し、意思決定の場のダイバーシティを進めていく予定。
地域コミュニティハウスの水道料金減免についても、頭に入れておきます。

【外国人住民増加と防犯・地域の安心安全】
・邑久駅周辺などで外国人住民が急増している。外国人による農作物盗難、他地域での不法侵入事件などを耳にするため、不安になっている。外国人の監視や人数制限などの防犯対策を行ってほしい。
（市長）
「安心して、安全に暮らしたい」というお考えなのだと思うので、そこはしっかり取り組んでいきたい。
「外国人が増えたから犯罪発生率が上がる」というわけではなく、人口が増えればその分犯罪発生件数が増えるため、発生率が上がっているように感じるのだと思う。瀬戸内市の犯罪発生認知件数は 0.44 程度と、岡山県内でも比較的治安が良い方（主な被害は無施錠自転車の盗難）。
「外国人増加により犯罪が増えているのでは」と感じるのは、相互理解不足による不安が大きいとも考えられる。相互理解が深まるような取り組みができるよう、外国人を雇用している企業や専門学校の皆さんにもお願いしているところ。地域のお祭りや交流イベントを通じて相互理解が深まればよいと思う。

【SEC 跡地への企業誘致】
・前回の選挙時には「SEC 跡地は牛窓の生命線」だと訴えていたが、今日のタウンミーティングでは一切話題が出てこなかった。現在の進捗はどうなっているか。
（市長）
SEC 跡地と鹿忍の水没ペンション村と呼ばれているところについて、優先順位は非常に高い位置づけである。企業誘致の営業部隊として産業戦略課に 5 人の職員を置き、ホテル・マンション・商業施設などに営業をかけているところ。市長自身も商談の場に同席し、100 件以上の企業と商談を重ねている。相手企業との守秘義務があるため、個別の案件についてご報告できるものはないが、具体化して情報公開できる段階を目指して全力で取り組んでいる。

【高齢化率が高い牛窓地区への高齢者支援・移動手段】
・牛窓は特に高齢化が進んでいるため、若者向けだけでなく高齢者に寄り添う政策を充実させてほしい。
（市長）
34%が 65 歳以上という現状を踏まえて、高齢者に対する施策にはかなり注力しているが、それがうまく伝わっていないのであれば申し訳ない。
牛窓地区を回っていて一番もらうのが、免許返納後の移動手段に対するご意見。そこから、バス停の充実やバス路線の延伸、電動レンタサイクル、岡山高島屋との提携駐車場などを実施している。また、雇用という点でも、高齢者を含めた雇用を増やす取り組みを進めている。健康寿命を延ばしていく取り組みも予算化に向けて進めているところ。

2. 支所・出張所のこれから

【支所業務の郵便局委託、本庁対応・タブレット相談】
・支所業務を郵便局へ委託した場合、郵便局へ聞きに行けば市役所の手続きが全てわかるのか？本庁に行かなければならない手続きが増えるのではないか。支所自体がなくなってしまうのではないか不安。
（市長）
現在、市役所の業務をどこまで郵便局へ委託できるのか等を含め、詳細は精査を進めているところ。
抽象的な話にはなるが、これまで支所では「本庁の担当部署を案内する」ことしかできなかったものについても、郵便局ではタブレット端末を設置し、テレビ会議システムで本庁の担当部署と直接繋ぐ体制などを想定している。これについては、現在よりも便利になる点ではないかと思う。
また、支所業務の郵便局委託は、支所・出張所機能を廃止するのではなく、窓口機能を郵便局に委託することで行政拠点を増やそうとする取組である。取扱件数が多いものについては郵便局で対応できるものも多いようだが、件数が少ないものについては委託しづらいかもしれないので、本庁での手続きを案内することになる可能性もある。

【行政サービスの低下は避けてほしい】
・「支所・出張所を賑わいの拠点とする」という考え自体は、とても面白い発想だと思う。どちらかといえば賛成。しかし、それは「今のサービスの品質を落とさない」というのが大前提だが、どうか。
・また、郵便局は駐車場があまりに少ないため、改善してもらいたい。
（市長）
サービス品質については、おっしゃられるとおりだと考えている。実際に何を委託できるかは精査中だが、サービス品質がさらに上がるように郵便局とコミュニケーションを

取っていきたいと考えている。
駐車場についても、現地に行くなどして確認しているところ。近くにある公共施設の駐車場が利用できないか等を検討している。支所機能を委託した場合、どのくらいの駐車場需要が発生するのかを考えながら、追加の場所を確保できるのか等を考えて進めていきたい。

【サウンディング調査】
・支所の活用に関するサウンディング型市場調査を公募した、という情報を HP で見た。公募前に、議会で話は通っていたのか。
・支所・出張所の郵便局移転の話は、市民の生活に直結する話。公募をする前に、先にタウンミーティングなどを行って意見を聞き、議会・委員会などがあってから話を出すべきだったのでは。これまでの活動を見ていると、今後もかなりのスピード感で話が進んでいくのかなと心配している。
（市長）
このサウンディング調査の募集は、プロポーザルや入札などではない。今後、市民の皆さんや議会において「支所・出張所をどう活用していく予定なのか」を説明する際、アイデアがなければ説明できない。そのため、具体的にどのような活用アイデアがあるか意見を集めるためサウンディング調査を行っている。あくまで情報収集段階であり、その結果を踏まえて議会や市民へ提案・議論していく予定。

【牛窓海遊文化館・図書館の存続】
・支所 2 階にある図書館や牛窓海遊文化館などの文化施設が今後どうなるのか心配。
（市長）
図書館を廃止する議論は一切出ていない。カフェ兼図書館として利用したり、子どもたちが遊びながら本が読める読書スペースにしたりするなど、多目的な利活用案を広く募るため、図書館の入っている 2 階もサウンディング調査の対象としている。
海遊文化館や牛窓町公民館牛窓分館については、ホテルリマーニの斜め向かいに位置し、海が見えるという立地を生かした回遊性・賑わい創出の提案を募集している。海遊文化館と牛窓町公民館牛窓分館は建物が一体となっており、切り分けて募集することができないため、セットで活用アイデアを募集しているところ。海遊文化館の中にあるものや建物をどう活用していくかは、提案に含まれるものもあると思うので、それを踏まえながら考えていきたい。

【市立美術館の混雑と交通安全】
・美術館の企画展（小松宏誠展）が大盛況だったが、施設内の通路やトイレも混雑し、美術館前の道路横断の危険性も目立ったため対策をしてほしい。

（市長）
トイレの洋式化については、継続的な集客見通しを踏まえ投資を行っていく。道路についていただいたご意見も受け止めて、検討していきたい。

3. 市民病院の今後のあり方

【がん検診・内視鏡の強化と最新機器の稼働】

・市民病院が、消化器系のがん検診や内視鏡検査に重点を置いている印象を受けた。内視鏡検査をもっと行えば点数が高くなるだろうし、高額な医療機器（MRI など）の稼働状況なども検討していってはどうか。

（市長）
内視鏡は、最新の AI 搭載機器を導入して検査・手術体制を強化しており、広報紙でも特集を打っている。また、導入した医療機器はフル稼働させるという前提にはなっているが、状況を踏まえながら経営改革に取り組んでいきたい。